# うわじまDJ便り 学 が人 NO (4)2025 9 (3)



ほとんどの中学校で今日、体育祭がありました。暑い中、お疲れ様でした。応援合戦は 燃えて演技できましたか。熱中症の関係で最近の体育祭は午前中で終わるようで、少し寂 しい気がします。さて、2学期最初のイベントも終わりました。少しずつ落ち着いて学習 に取り組んでいってほしいと思います。

僕は初めて泥だんごを作ったので、 どのくらい絵の具がいるかや、回す力 の調整が難しかったです。今までの僕 が知っている泥だんごとは全く違ってい たので驚きました。かべぬりでは、コテ という道具を使ってかべをぬりました が、最初はあまり伸びず、ぬりにくかっ たけど、教えてもらって、うまくぬること ができました。(小5)

何色でもきれいになりそうだなと思っ た。2 つも作れてうれしかった。ピカピ カになるまでみがいたら疲れた。最後 にぬる時はうすくぬることを知った。1 個目はうまく作れなかったけど、コツを 知って2個目はうまく作れた。自分の部 屋に置こうかなと思った。1個目のイメ ージは白とオレンジ、2個目はサーティ ー ワン の ア イス が 思 い 浮 か ん で 作っ た。楽しかった。(小4)

## ピカピカ泥だんご (鶴島)





8月30日に、県職業能力開発 協会主催で4人の講師の方に来て いただき、泥だんご作りと壁塗り 体験を行いました。





泥だんごをぬるのはとても難しかったです。でも、好きな色の泥だんごも2つ作れた し、ラメをぬった赤の泥だんごもピカピカ光って、とてもきれいでした。かべをぬるのは とっても難しかったけど、楽しかったです。インタビューもして、テレビに出るらしくてド キドキしました。お母さんの反応がどうなのか、ドキドキします。家の中のどこかに泥 だんごを置こうと思います。今日は、ほんとに楽しかったです。(小4)





た。

楽しかったで



を  $\lambda$ 中 お 輪 ま 取 で か り IJ 投 U は 取 げ ま ま \_ れ は U ŧ 番 ま た で 取 弟 せ は り 自 が h 分 ま 家 で ス

は

た

で す hたく 取 お n か  $\overline{z}$ た U ことと、 h ま 取 きで n た 輪 た

涼

(のうりょうさい

が

心

に

残 つ

たこと

は

和 霊 小 学 4

年 生 休

み

の

思

U

出

族



### 理科の魅力とは?

岩松教室の**猪野浩信先生**に理科の好きな理由や勉強の仕方について書いてもらいました。やっぱり理科は、実験や観察など、身体を使っての活動が楽しいですよね。

✓ 中学理科の内容は、「物理・化学・生物・地学」の4つに分かれていて、3年間で、→毎年この4つの単元を勉強していきます。理科の面白いところは、各単元ごとに全く違った内容になっていて、自分に合った単元を見つけることができるところだと思います。

私は、理科の授業の中でも実験や観察が大好きで、「なぜこの結果になるのかな?」と予想し、実験・観察で確認するという流れが謎解きをしているようで、毎時間ワクワクしながら理科室に移動していました。

中学校の理科の授業の中で、一番印象に残っているのはヒキガエルの解剖の実験です。各班に1匹ずつ、麻酔で眠らされたカエルが配られ、手順のプリントを参考にしながら解剖していきました。「皆の勉強のために殺されてしまうカエルのためにも、しっかりと体のつくりを勉強しなさい」と先生が言われたことを今も覚えています。(その時の女子の「キャーッ!」という悲鳴のニュアンスがだんだんと変化していったことも忘れられません!)

さて、入試に向けての勉強という面から考えると、<mark>得意な単元の復習から始める</mark>のが お薦めです。

### ① 教科書の太字の語句の意味はしっかりと覚える。

特に、生物(動物、植物、遺伝など)、地学(地震や地層、天気、地球と宇宙など)の分野では、教科書にある太字のキーワードは確実に意味も理解しておきたいですね。

### ② いろいろな計算方法をマスターする。

「距離=速さ×時間」の覚え方は、(きはじ)と初めの言葉をつないで公式を覚えるなど、ちょっとした工夫で覚えやすさが変わってきます。とにかく何度も口に出して読み、計算問題を繰り返し解き、得点源にしていきたいところです。

#### ③ 自分の得意分野を作る。

1, 2, 3年とも、勉強する単元はガラッと変わるので、苦手な単元があっても心配することはありません。まずは、自分が少しでも自信が持てるという単元を見つけてみるところから始めてみましょう。

夜の星空を見上げながら、「あれはてんびん座、みずがめ座、 オリオン座」など、さりげなく教えられると、かっこ良いと思いませんか。

地震の多い日本で生活している皆さんなら、地震の起こる仕組みや、どのように対応 したらよいかなど、当たり前に身につけている知識もたくさんあると思います。

入試に向けての勉強をしながら、日本で生きていくための知識も身につけることができるのが「理科」だと思います。「自分の普段の生活のここと結びついているな」と考えながら理科の勉強に取り組んでみてください。